

“鉄より堅く逞しき”

生徒指導通信 第24号
令和3年11月8日発行
黒沢尻工業高等学校

○ SNSによる“ネットいじめ”

これまでの仲間はずれや悪口といった直接的ないじめから、SNSによるものが主流になりつつあります。SNSには掲示板やLINEを含みますが、直接相手に言うことなく、気軽に愚痴を書き込めちゃうため、つい過激な言葉を使ってしまう傾向があります。人の文句に対して同調してくれる人がいると、さらに過激になってしまいます。この同調する人がいることで、SNSによる“ネットいじめ”に発展させてしまいます。

皆さんは、誰かと何らかのトラブルになった時、直接相手に文句を言わずに、第三者に愚痴を言ってしまったことはありませんか？おそらく、誰もが経験のあることだと思います。以前は、相手がいないところで別のの人に愚痴を言うことで感情の捌け口となっていました。スマホ等の流布によって、第三者にさえ、SNSを介して愚痴を言うようになってしまっています。気軽に自分の“思いの丈”を文字に起こして伝えられるものの、投稿してしまえば拡散のおそれが生じます。スクリーンショットに撮れば、証拠として残ります。本人は“愚痴”のつもりでも、それを相手が見たときに「悪口を言われている」と捉えかねません。それが“いやがらせ”となり、“いじめ”へと発展します。

これは、非常に危険なことです。自分の愚痴を聞いてくれる第三者に心を許すと、ついエスカレートして過激な言葉を使ってしまい、それが“一人歩き”を始めます。本人の思いとは裏腹に“いじめ”に発展してしまうのは、誰でも不本意のはずです。

そうならないために、愚痴を言わないことが一番ですが、なかなか難しいかも知れません。ならば、SNSを使わないようにしましょう。SNSで人の愚痴を言えば、“いじめ”に発展してしまう可能性があることを肝に銘じてください。責任を取る勇気がないのであれば、絶対にやめましょう。

○カギ掛け実態調査

11月12日（金）に今年度4回目となる『カギ掛け実態調査』が行われます。これは地域の防犯隊の皆さんによって実施されていますが、今年度はツーロックの状況が芳しくありません。

本校は工業団地内にあり、見通しが良いため、外部侵入者の心配がほとんどありません。とは言え、施錠しなくてもよいわけではありません。仲間を信頼するのは大切ですが、「絶対に大丈夫だ」という根拠のない自信は禁物です。必ず施錠し、ツーロックする心の余裕も身に付けてください。

最近、めっきり寒さが深まっていますので、路面凍結の心配があります。ロードバイクやマウンテンバイクを使用している人が増加し、普段でさえ、スピードの出し過ぎで転倒し、怪我をしている状況が絶えません。急カーブ、木陰、マンホールの上などは特に危険です。十分に減速して通行して欲しいものです。頃合いを見計らって自転車での通学を控え、朝早めに家を出て別の交通手段を利用したり、保護者の送迎をお願いするなど、命の安全を最優先してください。

<令和3年度カギ掛け実態調査集計表>

()内は昨年度

期 日	駐輪台数	防犯登録数	無施錠台数	ツーロック台数
5月12日（水）	216	189	98	9
7月12日（月）	158	147	77	7
9月13日（月）	211	184	97	11
11月12日（金）	(170)	(148)	(15)	(25)